



花すみれ

第 38 号
金沢商業高校図書館だより
令和 3年 3月 19日(金)

本校の前身、県立金沢壘台高等学校の開校時に発表された逍遙歌（しょうようか：学生歌などの意）「真実（まこと）のしるし」の一節より拝借いたしました。みなさんの学校生活を応援する意味をこめて、図書館だよりをお届けします。

今月のことは

花信風 (かしんふう)

「花信風」は1月から4月に吹く風で、花が咲くことを知らせる意味をもっています。二十四節季の小寒から穀雨までの八節季をさらに二十四候にに分けて、それぞれの候に咲かせる花の風が吹くという中国の言い伝えからきています。
草花に生きる力を吹き込む風は、私たち人間にも力を与えてくれるかもしれません。そして読書も同じように明日を生きる力をもたらしてくれます。4月からぜひ図書館で会いましょう。

貸出を拡大します。

冊数：無制限!!
期限：4月12日(月)まで
期限は必ず守ってね。
(3月15日の貸出分からが対象です)

年度末が近づいています。
**長期にわたり本を借りている人は、
早急に返却してください。**

金商生の 朝読書おすすめ本

すべて図書館に所蔵しています。
(紹介文は原則そのまま掲載しました。)

孤笛のかなた／上橋菜穂子著

小夜という少女と狐の野火が出合うお話です。小夜は母親の術を使って、野火を魔の長から魂送りをして助けようとしますが、なかなか野火の命は回復しません。小夜は孤笛を使ってどうやって助けるのか。読んでいくうちにとてもほっこりするお話です。(1年 女子)

また君と出会う未来のために／阿部暁子著

主人公の爽太が、遠い未来にタイムスリップしてしまう話です。ラストにとっても感動するので、ぜひ読んでみてください。(1年 女子)

君の臓腑をたべたい／住野よる著

ある日、高校生の僕は病院で一冊の文庫を拾う。タイトルは「共病文庫」。それはクラスメートである山内桜良が綴った秘密の日記帳だった。彼女が病気なのを知ったところから仲良くなっていく。

そんな2人の関係性の変化がとっても胸キュン。二度読みしてほしいおすすめ作品です。(1年 女子)

桜のような僕の恋人／宇山佳佑著

この本は、カメラマン見習いの晴人と美容師の美咲のお話です。二人の出会いは、晴人が寄った美容院で働いていた美咲が誤って晴人の耳たぶを切ってしまったことがきっかけでした。やがて恋人となった二人だったが、美咲が人の何十倍も速く老いる病にかかってしまいます。この後二人はどうなっていくのかが見所です。(1年 女子)

ジャッジメント／小林由香著

あなたは大切な人が殺されたとき、「復讐」をしたいですか？

これは日本が「復讐法」という新たな法律ができたときの話。被害者の気持ちは晴れることができるのか。

(1年 女子)

図書館利用統計

(R3.2.1～2.26)

生徒貸出総数 63冊
開館日数 16日
1日平均貸出数 3.9冊
入館者数 519人

クラス別貸出回数 (2月)

